



小児病棟プレス向け見学会のお知らせ

平成20年10月より行っていましたA病棟の改修工事が平成21年10月に無事完了しました。改修にともない、5A病棟は、小児病棟として病床数34、NICU（新生児特定集中治療室）病床数9、GCU（新生児回復室）病床数6と増床を行いました。

また、「緩さ」と「遊び場所」を持った空間となるよう、小児病棟内の廊下には、天井・床・壁面に様々な絵（小児アート）を描きました。

つきましては、本院の小児病棟の特徴等について広く市民に周知いたしたく、報道機関向けの見学会を実施致します。

小児病棟の特徴

小児病棟を入院施設というイメージではなく、「瀬田の森」と考え、子どもたちが森の中で遊んだり、発見したり、考えたり、楽しんだりできるような発想で病棟作りを行いました。



小児アート

大学病院という特殊性から、長期入院になったり、重い病気であったりする子供たちがいます。そのため、病棟が遊び場的で、かつ入院していることが少なからず嫌でない環境作りを目指しました。「瀬田の森」には子どもたちが大好きなカブトムシから恐竜までも住んでいます。いつも天井を見ている子供たちは、鳥や星座など、色々な物を発見することができます。

発想の原点は、以前入院していたある患者さんが、「医大病院が建っているこの地は、昔、深い森で、イノシシやシカなど沢山いたし、山菜や果物もたくさん採れたし、子どもたちはここで暗くなるまで遊びまわったところやった。」と言われたことにあります。

地域に根差した病院を目標としている当院にとって、「瀬田の森」病棟を作ることは、地域の一部であるという思いと合い重なるように感じています。また、壁画は、有名なインテリアデザイナーではなく、滋賀県という『地域』を意識して滋賀大学教育学部の藤田昌宏先生を中心としたチームにお願いしました。

病棟全体をこのような発想のもと作り上げたものは、全国的にも大変珍しいと思います。どうぞ、見学会のご参加をお待ちしております。

当日、是非取材にお越し頂き、紙面・番組等でご紹介いただければ幸いです。何卒よろしくお願ひ致します。お越しいただける場合は、事前に企画調整室までご連絡をお願いいたします。

(小児病棟プレス向け見学会)

- ・日 時 平成 21 年 12 月 15 日 (火) 10 時 ~ 11 時半
- ・場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 小児病棟

プレスリリースに関するお問い合わせ

滋賀医科大学 企画調整室 (担当: 前川・松浦)
TEL : 077-548-2012
e-mail : hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp

本件に関するお問い合わせ

滋賀医科大学 医学部附属病院 看護部管理室
TEL : 077-548-2811 (担当: 藤野・林)